

二戸市商工会女性部会報

第 32 号  
令和 5 年 3 月 31 日  
〈発行・編集〉  
二戸市商工会女性部  
二戸市福岡字横丁 24  
TEL 0195-23-4361

六 弁 の 梅

令和 4 年度第 59 回通常総会が 5 月 13 日に部員 23 名、委任状 46 名の出席によって開催されました。来賓には商工会事務局長、青年部より部長および副部長にご出席いただきました。

議長には山野下るみ子さんが選任され、第 1 号議案から第 3 号議案まで原案通り承認されました。

第 59 回 通常総会

女性部のみなさまには日頃より、事業活動にご協力を頂きまして厚くお礼を申し上げます。

さて、本年度も広報委員の皆様を中心に、一年間の活動報告をまとめた会報「六弁の梅」をお届けいたします。お手に取っていただき今年度の活動を振り返り懐かしんで頂いて、次年度へとまた新たに繋げていければと思っております。

新型コロナウイルスが 5 月には季節性インフルエンザ 5 類に移行するようです。ご商売や事業、日々の生活が前向きに進むことを期待しながら、ご自愛のほどお過ごし下さいませ。

新年度も引き続き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(内沢 由美子)

部長あいさつ

10 月 25 日・26 日と仙台国際センターを会場に開催され、参加人数制限もあり 1 名で参加いたしました。メインの主張発表大会では、東北・北海道ブロックを勝ち抜いた福島代表の石田さんが、全国最優秀賞という輝かしい結果となり、心よりブラボーでした！女性部員が地元木村精肉店の懐かしいカレー味の「きむコロ」の再生プロジェクトを立ち上げます。試作を繰り返し「コロケフェス」「フードフェス」へ参戦し、震災後の地域の活性化や地元の子供達との交流に貢献されたお手本となる素晴らしい活動です。発表者の英会話を交えた滑らかなスピーチも圧巻でした。部員の心を一つにできたソウルフード「きむコロ」の偉大さと、その美味しさがとても気になるのですが、女性部員の心をキャッチ出来るものとは!? アイディアやひらめき、大募集いたします!!

よろしくお願いたします。

PS・基調講演は女川町出身の中村雅俊氏：ユーモア抜群な素朴なお人柄で女性の心を射止めてました！ふれあい月に大昔涙した世代には感激でした。(内沢 由美子)

第 23 回  
商工会女性部全国大会のみやぎ

天台寺  
秋のクリーンデー  
10月23日



10 月 23 日、住みよい二戸市をつくる市民運動推進協議会による、滴生舎・天台寺周辺の秋のクリーンデーが行われました。内沢部長、前副部長の坂田さん、事務局・私(山口)の 4 名で参加しました。

新年会  
令和 5 年 1 月 19 日

女性部の新年会が、令和 5 年 1 月 19 日二戸パークホテル様で 3 年ぶりに開催されました。行動規制の無い年末年始が明け、いまだ多くの方がコロナ感染症の不安を拭い去ることができない状況にいらつしやるのではないかと思います。

そのことが影響したのか、例年よりも参加される人数が少なかったですが、ご参加くださいました皆様の元気なお姿を拝見させていただき、集える幸せ♡とコロナ過前の当たり前の日常を取り戻しつつあることに喜びと希望を抱きました。

今年の干支は卯です。うさぎ年の漢字は兎ではなく卯↑こちらの漢字を使うかご存じでしょうか？一説によると、この卯という漢字は窓が開け放たれ飛躍をイメージした状態を表すそうです。ですから今年は大変縁起が良く明るい年になるそうですよ。

内沢部長より「今年度は女性部創立 60

各班に分かれ枯れ枝・落ち葉集め・ゴミ拾いなどが行われ、女性部は本堂につながる参道から境内周辺の紫陽花の剪定作業を行いました。本堂中心に広がる紫陽花の数には驚きで、さぞ 7 月の紫陽花祭りは見事な美しさでしょう。寂聴さんが約 30 年前に京都から株分けされたものが 4,000 株に増えたそうです。住民らによる植栽や管理によってより天台寺を彩ってくれているのだと思います。作業終了後、豚汁やおにぎりなどで労をねぎらって頂き、清掃された天台寺にまた来年も全国から大勢の人が参拝に来てくれることを願いました。(山口 小染)

女性部の記念年が飛躍の年とはすこい！ですね。女性部が元気で幸せに輝いていけばきっと地域が元気になると感じました。

最後になりますすが、新しい年のスタートにふさわしい素晴らしい会をご準備下さいました部長はじめ役員・事務局の皆様に変感謝申し上げます。

本当に楽しかったです。ありがとうございました。(下斗米 志穂)



花いっぱい運動  
豆地藏前掛け交換

毎年、浄法寺地区で「花いっぱい運動」を続けてきましたが、八月、日本道路協会より、道路功労者として表彰されました。開けば、浄法寺インターが開設された「平成元年」より商工会女性部の先輩方が始められたとの事でした。まさに「継続は力なり」です。昨年からは金田一地区も「花いっぱい運動」を始めました。少しずつ広めていければ良いなと思います。又、天台寺の豆地藏前掛け交換ですが、これもまた長年続けて来た作業です。昨年より浄法寺小学校の生徒さん達が手伝いたいという事で、女性部で作成した前掛けを交換してもらいました。秋には前掛けも手作りしたいと、5・6年生の児童に手縫いで作成、交換してもらいました。

昨年は正に、長年続けてきた事への評価・容認された年でも嬉しい年だったと思います。

商工会女性部として「つなぐ」の大切さを感じました。これからも女性部の魅力を発揮して、楽しくつないでいけたら良いなと思いました。(田口 厚子)



未使用書き損じハガキ収集事業  
タオル奇贈事業

本年度、書き損じハガキ 169 枚、未使用ハガキ 54 枚、岩手県商工会女性部連合会を通じてジョイセフへ寄付させていただきました。

また、部員の皆様より 349 枚の未使用タオルを収集し、市内の福祉施設などに活用していただきました。12 月 12 日二戸市社会福祉協議会へ寄贈させていただきました。

ご協力いただいた部員の皆様に感謝いたしますとともに、今後も当女性部では地域の方々へ元気を届けるべく社会福祉貢献活動を継続していきたいと考えております。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。(事務局)

編集後記

「六弁の梅」第 32 号を発行するにあたり原稿を寄せてくださった皆様に心よりお礼申し上げます。

コロナ禍となり活動が制限される中ですが、少しずつ交流の機会が増えてきたことは、良かったなと編集をとおして感じました。

商工会女性部の 1 年間の活動を広報紙で振り返って頂けると嬉しいです。

次号のご協力も(原稿・写真)宜しくお願致します。(広報委員一同)

道路功労者表彰

合併前の浄法寺町商工会婦人部だった時代の 1989 年、八戸自動車道の浄法寺インターチェンジ(IC)が供用開始となったのに合わせ、花のプランターを無償で提供し、色とりどりの花を毎年同 IC 料金所の入口に飾ってきました。(事務局)



歓迎迎会

令和 4 年度定期人事異動により本会職員女性部事務局の佐藤美希さんが軽米町商工会へ異動となり、後任として新任の小野寺未紗さんが着任しました。5 月 25 日にお 2 人の歓迎迎会が開催されました。

佐藤さんより二戸市商工会女性部の皆様へ感謝の言葉が述べられ、内沢部長より佐藤さんへ花束が贈呈されました。

その後小野寺さんから女性部皆様のお役に立てるよう努めていきたいという挨拶がありました。

どうぞよろしくお願いたします。(事務局)





# 視察研修

令和4年 9月28日・29日



### ■視察研修

ようやく行動制限がなくなった昨年8月、商工会女性部から視察研修旅行の案内が届きました。内容は那須高原と世界文化遺産日光東照宮でも魅力的と感じました。主人の勧めと仕事の調整も上手くいき、参加の申し込みをいたしました。内容は以下の通りです。

参加人数は、部員15名・事務局小野寺さん・添乗員日山さんの総勢17名。

【9月28日】二戸駅7時29分乗車し仙台で乗継、宇都宮駅にて観光バスに乗り換えて中禅寺湖へ。昼食後は高さ97mの岸壁を一気に流れ落ちる壮大な華厳の滝をエレベーターで降りて間近に見ることができました。バスは20カ所の急カーブが続くいろは坂を上り日光東照宮へ。専用ガイドさんと一緒に数々の国宝・重要文化財・彫刻など沢山解説して頂きました。漆の塗替えに「日本最大の国宝漆」である浄法寺の漆が使われていることを知ることができ、誇らしく思いました。

いろは坂28のカーブを下り鬼怒川温泉へ。本日宿泊の鬼怒川グランドホテルに17時30分到着、宴会場で楽しい夕食と名湯につきり1日は終わりました。

【9月29日】本日1つ目は、野球場程度の広さ神秘的巨大地下空間「大谷石」採掘場大谷資料館の見学。次は、那須ステンドグラス美術館。ここでは120年以前に作られたパイプオルガンの生演奏を聴くことができました。ランチで立ち寄ったホテルの売店でバスガイドさん一押し的那須御用邸チーズケーキをお土産に買い、次に向かったのは藤城清治美術館です。98歳現役影絵作家のカミノリと数百色のカラーフィルターがおりなす見事な作品に見入ってしまいました。

最後は、那須ロープウェイ山麓駅からゴンドラで茶臼岳9合目展望へ。時間ハラハラの添乗員日山さん「ここは登って降りるだけです」。紅葉には少し早かったですが、青空の下素晴らしい展望を楽しめました。

バスガイドさんの「お別れが近づいてきました」の挨拶に「まだ帰りたくない！」の声に車中は思わず大爆笑でした。白河の関を超え無事新幹線乗車18時57分二戸駅着。今回、天気にも恵まれ楽しい時間と皆様との会話が本当に楽しかったです。視察旅行企画大変だったと思います。御苦労様でした。次回機会がありましたら、また皆様と一緒にさせて頂きたいと思っております。

(古館 由美子)

金田一温泉の新たな拠点「カタルテラス」で3年ぶりに7月23日・24日の両日開催されました。みそ餅と初の試みのフライドポテトは、インテック(株)小川さんの計らいで資材倉庫をお借りして作ることができました。小川さん直伝のレシピで製造ラインはフル稼働です。作って販売して大忙しでしたが、2日間完全燃焼でやりきることができました。当日は藤萬菓子店さんの「草餅」と「金タルト」(金小児童が考案)も販売し大変好評でした。

ご協力いただいた部員の皆様、そしてインテック(株)の小川社長様に心より感謝申し上げます。令和5年度の金田一温泉まつりがさらに進化し、地域活性のイベントになることを期待して、女性部も引き続き協力をしていきたいと思っておりますので、みなさま、どうぞよろしく願っています。

(内沢 由美子)

## 金田一温泉まつり



### 東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会

7月13日〜14日に盛岡グランドホテルにおいて、令和4年度東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会が開催されました。コロナ禍のため出席人数制限と健康調査の提出が求められた中での開催でした。二戸市からは内沢部長はじめ5名の部員が出席。開催県としてお揃いのユニホームでお手伝いをしました。一日目は「さんさ踊り」で賑やかに開会。会長、来賓挨拶等につき、各道県の代表者による主張発表が行われ、最優秀賞には福島県代表の石田美由紀さんが選ばれ、全国大会出場が決まりました。



IBC岩手放送アナウンサー菊池幸見氏の基調講演が行われ、その話術に魅了された会場は和やかな雰囲気になりました。その後岩手の食材を存分に使用した料理を堪能しながら、全体交流会が和気あいあいと行われました。

2日目は岩手県内の各商工会女性部の紹介行われた後、閉会となりました。

(工藤 希代子)

### 令和4年度 北部ブロック商工会女性部研修会

秋晴れの10月13日、二戸市浄法寺で北部ブロック商工会女性部研修会が、コロナ禍のため参加人数を三十名に制限して行われました。

「なにや」とでの開催セレモニーに続き、天台寺、滴生舎、寂聴記念館をバス移動しながらの研修は、天台寺ではボランティアガイドの説明を受け境内を一巡。寂聴さんが住職に就かれて一躍有名になった天台寺ですが、それ以前の長い苦難の歴史を知り、古刹としての認識を新たにしました。

滴生舎で「うるし」について説明を受けた後、寂聴記念館に移動。著書や寂庵の仕事場等を見学しながら、在りし日の寂聴さんを偲びました。次年度の再開を楽しみにそれぞれ帰路につきました。

(工藤 希代子)



### 部員募集

商工会女性部では、一緒に活動を行ってくださる部員を募集しています。興味のある方はお気軽にぜひ商工会へご連絡ください。

